

令和 5 年 8 月 29 日

東京大学地震研究所 教授 募集要項

1.職名及び人数：教授 1 名

2.採用予定時期：令和 6 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

3.契約期間：期間の定めなし

なお、本研究所の教員の任期に関する内規により、満 55 歳を超える教員については、次年度の初めに教員の所属する組織（分野）の職に 5 年以内の任期を定める。再任は本研究所教授会の承認を得た場合に 1 回限り可とする（ただし、東京大学教員の就業に関する規程に定めるところの定年による退職の日を超えることはできない）。詳細については、問い合わせ先に照会のこと。

4.試用期間：採用された日から 6 月間

5.就業場所：地震研究所（東京都文京区弥生 1-1-1）

6.所属：地球計測部門

7.研究分野：理論地球波動論分野

地震研究所では、地震や津波、火山噴火などに伴う現象の理解と、これらに起因する災害の軽減をめざして、固体地球を伝播する地震波、大気を伝播する気圧波、及び海洋を伝わる津波など、観測される多様な波動現象のデータ解析とその理論的研究を進めている。こうした波動現象の理解の深化には、固体地球・大気・海洋を総合した全地球での物理学的解釈に基づく研究が必要である。本公募では、観測データの背後にある物理現象を明らかにするために、主として理論とデータ解析に基づく研究を推進する人材を求める。加えて、大学院教育等を通して、次世代の人材育成に貢献することも期待されている。

8.就業時間：専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。

9.休日：土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

10.休暇：年次有給休暇、特別休暇 等

11.賃金等：学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。

参考 博士修了/月額 34 万円～

諸手当 賞与（年 2 回）、通勤手当（原則 1 月あたり 55,000 円まで）
その他、本学の定めるところによる。

12.加入保険：文部科学省共済組合、雇用保険に加入

13.応募資格：博士の学位を有する者（外国での同等の学位を含む）

14.提出書類 : 各1部

(1)東京大学統一履歴書(以下の URL からダウンロードし作成すること。

記入例は「記入例2(理系教員)を参照」)

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>

(2)研究業績リスト(査読の有無を区別すること。投稿中の論文も含む。)

(3)主要論文の別刷り 3 編程度(コピー可)

(4)研究業績の概要(2000 字程度)

(5)今後の研究・教育計画(2000 字程度)

(6)応募者について参考意見をうかがえる方(2 名)の氏名と連絡先と

E-mail アドレス

15.応募書類提出方法: WEB 応募

事前に、件名を「理論地球波動論分野教授応募」としたメールを、庶務チーム(人事担当)まで送付して下さい。庶務チーム(人事担当)から書類送付先フォルダを連絡しますので、応募期限までに、応募書類一式をフォルダに保存して下さい。

16.応募書類連絡先: 〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学地震研究所 庶務チーム(人事担当)

E-mail: jinji%eri.u-tokyo.ac.jp 電話: (03) 5841-8789

(%を@に置き換えて下さい。)

17.応募締切 : 令和5年11月30日(木) 午後5時 必着

18.問い合わせ先 : 東京大学地震研究所 海半球観測研究センター 塩原 肇

TEL: (03) 5841-8287 E-mail: shio%eri.u-tokyo.ac.jp

(%を@に置き換えて下さい。)

19.募集者名称 : 国立大学法人東京大学

20.その他 : 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙(屋外に喫煙場所あり)

取得した個人情報は、本人事選考以外の目的に利用しません。

外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

「東京大学男女共同参画加速のための宣言(2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。

